



広尾公園再整備について 渋谷区からのお知らせ vol.2

渋谷区では、令和4年度から、3回の公園座談会や6回のワークショップなどを開催し、地域の皆さまから多くのご意見をいただき、地域の皆さまと広尾公園の再整備プランを検討してきました。このお知らせでは、広尾公園の整備内容や再整備に向けたこれまでの動き、今後の予定などについて、広尾公園周辺にお住まいの皆さまにご案内いたします。

整備内容について

・子どもの遊び場を充実させ、地域の賑わい創出が可能な広場を設置し、魅力的な公園とします

- 広尾公園の広さを活かし、多様な遊びの要素を取り入れ、地域向けの催しが開催可能な広場を設ける計画とします（スポーツ広場、年齢別の遊びに適した遊具広場、親水施設、憩い広場、交流広場）

・春は“明治通りから連なるサクラ並木”、夏にかけては“白を基調とした植栽”を楽しめる公園となります

- トキワマンサク（3,4月）、ハゴロモジャスミン（4,5月）、アジサイ（6,7月）、シマサルスベリ（7,8月）等、花期を考慮した植栽計画とします

・公園施設や建築物の色調を白系として統一感を持たせ、街に溶け込むデザインとします

- 広尾らしい洗練されたイメージを表現するため、トイレ・管理棟等を白系で統一し、街に溶け込むデザインとします

憩い広場・多様な使い方が可能な憩い広場（人工芝）



全体イメージパース



スポーツ広場

- ・スポーツを通じた交流を安心して行える広場
- ・アーバンコート舗装



遊戯広場・親水広場

- ・対象年齢でゾーン分け（大きい子ゾーン・小さい子ゾーン）
- ・インクルーシブな遊び場

◎大きい子ゾーン
複合遊具、ブランコ

◎小さい子ゾーン
マウンド滑り台、砂場
インクルーシブな遊具等

◎親水施設
アーチ状の噴水が特徴的な親水施設



多様な遊びが可能な複合遊具



インクルーシブな遊具



親水施設



マウンド滑り台

交流広場

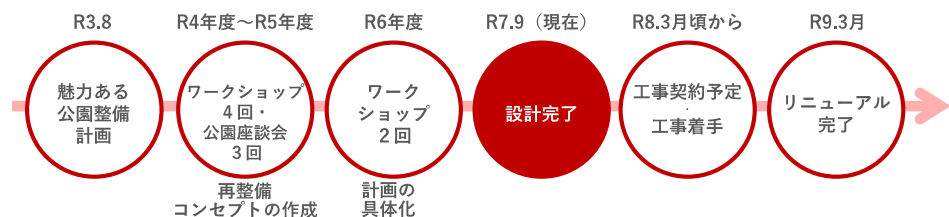
コーヒー片手にベンチやカウンターでひと休みできる交流広場



※今後詳細検討や調整の結果、変更となる場合があります。

このページでは、再整備に向けたこれまでの動きや再整備コンセプト、昨年度のワークショップの結果、今後の予定などについて、お知らせいたします。

広尾公園再整備のこれまでの動きについて



渋谷区では、令和3年8月に「渋谷区魅力ある公園整備計画」を公表しました。本計画において、“エリアの顔となる公園”として位置づけられている広尾公園には、“エリアのコミュニティ形成を推進する公園”や“子どもが自由に安心して外遊びができる公園”などが求められています。この計画では、特色ある公園づくりや利用者ニーズを反映した公園づくりを行うため、**多様な関係者と協働**し、広尾公園の再整備に向けた検討を進めてまいりました。

令和4年度から令和6年度にかけて、**6回のワークショップや現地での3回の公園座談会などを開催**し、地域の皆さまから多くのご意見をいただき、公園の整備や活用に向けた議論を重ねました。

再整備コンセプトについて

令和4年度から令和5年度にかけて、**4回のワークショップや現地での3回の公園座談会などを開催**し、地域の皆さまから多くのご意見をいただき、公園の整備や活用に向けた議論を重ねました。**広尾公園再整備の方向性**を以下のように取りまとめました。

広尾公園再整備の方向性

ハード面

- ・老朽化した公園施設（トイレ・親水施設など）を新しく整備する
- ・遊具広場は、対象年齢でエリアを分ける
- ・スポーツ広場は、球技などにも適した舗装に改修する
- ・交流広場や憩い広場は、地域向けのイベントが可能なスペースを設ける

ソフト面

- ・地域住民を対象とした、日替わりで外出する楽しみをつくる
- ・地域向けの催しを行い、地域の賑わいを創出する

その他共通事項

- ・周辺施設に配慮しつつ、公園で飲食したいというニーズを叶えるため、キッチンカーなどの飲食機能を用意する

計画の具体化に向けたこれまでの動きについて

令和6年度は再整備コンセプトを具体化するため、広尾公園にて**2回のワークショップ（オープンハウス方式）を開催**しました。

令和6年12月7日には、**広尾公園の使い方や広尾と聞いて連想できるもの、イメージ**などについて、令和7年2月8日には、これまでにまとめた**広尾公園の将来イメージ図を展示**し、パネルや模型を使って、**広尾公園全体や各施設のデザイン**についてご意見をいただきました。

①公園全体

- ・清潔感や安心感が増してよい
- ・安全面を重視して、死角が少なく見通せる形にしてほしい など

①スポーツ広場

- ・バスケットゴールを自由に使える ところが欲しい
- ・サッカーなどボール遊びができる場所にしてほしい
- ・舗装材はゴムチップ等が望ましいなど

②遊戯広場

- ・使う子どもの年齢ごとに大きさが異なるすべり台がよい
- ・ブランコを残してほしい
- ・小さな子どもでも安全に登り降りできる遊具がほしい など

③見守り・休憩スペース

- ・日よけ、雨よけのスペースがあると便利
- ・子どもを見守るベンチがほしい
- ・暑さ対策など快適にすごすための工夫がよい など

④トイレ

- ・清潔で明るいトイレがよい
- ・子ども用トイレや着替え場所があるとよい
- ・防犯上、人の目の届くところにトイレがあるとよい など

⑤親水広場

- ・夏場はみんなで水遊びができるような噴水があるとよい
- ・いまよりも事故や怪我の心配がないようにしてほしい
- ・ミストがあるとよい など

⑥憩い広場

- ・ベンチを多くしてほしい
- ・誰でも座れるように段差があると嬉しい
- ・寝そべることもあるので水はけ良い人工芝がよい など

⑦交流広場

- ・キッチンカー等の移動販売があるとよい
- ・信号待ちや昼食時にベンチをよく利用する
- ・時計はあった方がよい など

リニューアル後の 広尾公園との関わり方

- ・子どもも参加できる、花や植物などを育てるような活動ができる とうい など

あなたが考える“広尾らしさ”

- ・昔ながらの店も多く、都心にありながら、ふるさとらしさを感じられる
- ・多国籍な人が多い
- ・色々な国の文化や食など多彩な経験ができる など



第6回ワークショップの様子

今後のスケジュール（予定）

広尾公園の長い形状や良好な日当たり環境などの特徴を活かし、スポーツ広場、遊戯広場、憩い広場などのエリアに分けるとともに、園内に目が行き届くよう、公園中央付近に見守りスペースやトイレを配置することで、誰もが快適に利用できる安全安心な環境とします。工事については、**令和8年3月頃の契約**を予定しております。工事着手時期については、詳細が決まりましたら改めてお知らせ致します。地域の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



広尾公園再整備について
はこちらをご確認ください。

【お問い合わせ先】 渋谷区土木部公園課 03-3463-3573（直通）